

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東・大
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 藤田 博久
 問合せ先責任者(役職名) 取締役企画部長 (氏名) 鶴川 淳 (TEL) 06-4802-0013
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月1日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成25年3月期 第1四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (—)

(百万円未満、少数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	27,008	3.8	2,733	—	1,649	—
24年3月期第1四半期	26,011	△14.2	△3,719	—	△3,145	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △654百万円(—%) 24年3月期第1四半期 2,990百万円(△80.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.01	7.01
24年3月期第1四半期	△13.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,958,838	157,223	3.1
24年3月期	4,992,667	163,311	3.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 155,789百万円 24年3月期 162,072百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部の合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。平成25年3月期の配当予想につきましては、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,000	△10.7	3,500	△16.7	3,500	△14.5	14.87
通期	105,000	△9.4	11,000	0.8	10,500	175.5	35.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	238,458,632株	24年3月期	238,458,632株
25年3月期1Q	3,092,141株	24年3月期	3,385,921株
25年3月期1Q	235,159,208株	24年3月期1Q	237,922,250株

(注)当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。平成25年3月期の配当予想につきましては、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。また、1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益および1株当たり予想当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 196円を18.5で 除した額	円 銭 196円を18.5で 除した額
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 204円を18.5で 除した額	円 銭 204円を18.5で 除した額
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		—	—	1,020円を18.5 で除した額	1,020円を18.5 で除した額

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。平成25年3月期の配当予想につきましては、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(6) 重要な後発事象	5

※平成25年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループ連結業績につきましては、貸出金利回りの低下を主因として、資金運用収益が前年同期比9億51百万円減少しましたが、国債等債券売却益の計上を主因として、その他業務収益が前年同期比18億85百万円増加したことなどから、連結経常収益は前年同期比9億97百万円増加し、270億8百万円となりました。

また、相場低迷により株式等償却が増加しましたが、預金を中心とした資金調達利回りの低下を主因として、資金調達費用が前年同期比5億36百万円減少したこと並びに不良債権処理額が前年同期比52億91百万円減少したことなどから、連結経常費用は前年同期比54億56百万円減少して、242億74百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比64億52百万円増加して、27億33百万円となり、法人税等合計8億84百万円などを計上後の四半期純利益は前年同期比47億94百万円増加して、16億49百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、個人預金・法人預金がともに増加したことから、前連結会計年度比447億円増加して、4兆4,351億円となりました。

貸出金の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、事業性貸出並びに個人ローンが減少したことから、前連結会計年度比104億円減少して、3兆5,057億円となりました。

有価証券の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、債券並びに外国証券が減少したことから、前連結会計年度比568億円減少して、1兆1,430億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成24年6月28日開催の第3期定時株主総会および普通株主による種類株主総会で、普通株式、第一種優先株式および第二種優先株式について、それぞれ、5株を1株の割合で併合することを決議いたしました。かかる株式併合の効力が平成24年8月1日に発生することを条件に、平成24年5月14日に発表いたしました「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」記載の平成25年3月期の普通株式、第一種優先株式および第二種優先株式それぞれの1株当たりの配当金の予想を修正いたします。

なお、今回の配当予想の修正は、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。

詳細につきましては、本日(平成24年7月27日)公表いたしました「平成25年3月期(第4期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成24年5月14日に発表いたしました業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期ともに変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項ありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
現金預け金	134,000	166,584
コールローン及び買入手形	698	1,231
買入金銭債権	1,494	1,777
商品有価証券	69	70
金銭の信託	19,000	18,992
有価証券	1,199,965	1,143,076
貸出金	3,516,142	3,505,700
外国為替	4,328	2,880
その他資産	58,831	62,023
有形固定資産	38,439	38,101
無形固定資産	9,039	8,625
繰延税金資産	32,844	32,683
支払承諾見返	26,114	25,026
貸倒引当金	△48,304	△47,938
資産の部合計	4,992,667	4,958,838
負債の部		
預金	4,390,453	4,435,174
債券貸借取引受入担保金	237,307	163,938
借入金	69,764	73,509
外国為替	431	354
社債	53,000	53,000
その他負債	44,800	44,507
賞与引当金	1,749	613
退職給付引当金	4,515	4,508
役員退職慰労引当金	335	326
睡眠預金払戻損失引当金	258	258
ポイント引当金	141	142
偶発損失引当金	473	244
繰延税金負債	2	3
負ののれん	7	7
支払承諾	26,114	25,026
負債の部合計	4,829,355	4,801,614
純資産の部		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	72,675	72,654
利益剰余金	30,910	26,975
自己株式	△1,944	△1,775
株主資本合計	173,952	170,165
その他有価証券評価差額金	△11,878	△14,375
繰延ヘッジ損益	△2	△0
その他の包括利益累計額合計	△11,880	△14,375
新株予約権	62	70
少数株主持分	1,177	1,363
純資産の部合計	163,311	157,223
負債及び純資産の部合計	4,992,667	4,958,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
経常収益	26,011	27,008
資金運用収益	18,494	17,543
(うち貸出金利息)	14,931	13,909
(うち有価証券利息配当金)	3,522	3,591
役務取引等収益	4,400	4,072
その他業務収益	705	2,590
その他経常収益	2,411	2,801
経常費用	29,730	24,274
資金調達費用	3,116	2,580
(うち預金利息)	2,348	1,882
役務取引等費用	1,315	1,263
その他業務費用	265	600
営業経費	14,344	13,566
その他経常費用	10,688	6,263
経常利益又は経常損失(△)	△3,719	2,733
特別損失	85	4
固定資産処分損	85	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,804	2,729
法人税、住民税及び事業税	244	585
法人税等調整額	△1,050	299
法人税等合計	△805	884
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,998	1,844
少数株主利益	146	194
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,145	1,649

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,998	1,844
その他の包括利益	5,989	△2,499
その他有価証券評価差額金	5,977	△2,500
繰延ヘッジ損益	11	1
四半期包括利益	2,990	△654
親会社株主に係る四半期包括利益	2,842	△845
少数株主に係る四半期包括利益	148	190

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項ありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務等が含まれておりません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項ありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項ありません。

平成25年3月期 第1四半期
決算説明資料



池田泉州ホールディングス



池田泉州銀行

【 目 次 】

1	主要損益の状況		
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結 1
	(2) 池田泉州銀行	単体 2
2	主要勘定の状況		
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体 3
	(2) 投資信託・公共債・生命保険	単体 4
3	自己資本比率の状況	 5
4	有価証券の評価損益の状況	単体 5
5	金融再生法開示債権の状況	単体 6

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

1. 主要損益の状況

24年6月期の連結粗利益につきましては、貸出金利息の減少などにより、資金利益が23年6月期比4億160百万円減少しましたが、国債等債券売却益の計上により、その他業務利益が23年6月期比15億500百万円増加したことなどから、23年6月期比8億590百万円増加して、197億610百万円となりました。

また、営業経費は23年6月期比7億780百万円減少して135億660百万円となり、不良債権処理額も23年6月期比52億910百万円減少して、7億780百万円となりましたが、株式等関係損益は株式等償却が増加したことなどから、23年6月期比9億930百万円減少して、27億100百万円の損失となりました。

以上の結果、経常利益は23年6月期比64億520百万円増加して27億330百万円となり、法人税等合計並びに少数株主損益などを計上後の四半期純利益は23年6月期比47億940百万円増加して、16億490百万円となりました。

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

〈四半期連結損益計算書・四半期連結包括利益計算書ベース〉

四半期連結損益計算書

(百万円)

	24年6月期		23年6月期	24年中間期 業績予想
		23年6月期比		
1 連結粗利益	19,761	859	18,902	
2 資金利益	14,962	△416	15,378	
3 役務取引等利益	2,808	△276	3,084	
4 その他業務利益	1,989	1,550	439	
5 営業経費(△)	13,566	△778	14,344	
6 不良債権処理額(△)	778	△5,291	6,069	
7 株式等関係損益	△2,710	△993	△1,717	
8 持分法による投資損益	5	△5	10	
9 その他	21	521	△500	
10 経常利益	2,733	6,452	△3,719	3,500
11 特別損益	△4	81	△85	
12 税金等調整前四半期純利益	2,729	6,533	△3,804	
13 法人税等合計(△)	884	1,689	△805	
14 法人税、住民税及び事業税(△)	585	341	244	
15 法人税等調整額(△)	299	1,349	△1,050	
16 少数株主損益調整前四半期純利益	1,844	4,842	△2,998	
17 少数株主損益(△)	194	48	146	
18 四半期純利益	1,649	4,794	△3,145	3,500

四半期連結包括利益計算書

16 少数株主損益調整前四半期純利益	1,844	4,842	△2,998
19 その他の包括利益合計	△2,499	△8,488	5,989
20 その他有価証券評価差額金	△2,500	△8,477	5,977
21 繰延ヘッジ損益	1	△10	11
22 包括利益	△654	△3,644	2,990

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	24年6月期		23年6月期	24年中間期 業績予想
		23年6月期比		
1 業務粗利益	17,935	1,255	16,680	
2 資金利益	15,184	△187	15,371	
3 役務取引等利益	787	△98	885	
4 その他業務利益	1,963	1,541	422	
5 経費（除く臨時費用処理分）（△）	12,033	△813	12,846	
6 うち人件費（△）	5,939	△206	6,145	
7 うち物件費（△）	5,532	△361	5,893	
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	5,902	2,069	3,833	
9 コア業務純益	4,009	408	3,601	9,500
10 国債等債券損益	1,892	1,660	232	
11 一般貸倒引当金繰入額（△） ①	△423	△2,929	2,506	
12 業務純益	6,325	4,998	1,327	9,500
13 臨時損益	△4,517	1,279	△5,796	
14 うち不良債権処理額（△） ②	708	△2,141	2,849	
15 うち株式等関係損益	△2,691	△982	△1,709	
16 経常利益	1,808	6,276	△4,468	3,000
17 特別損益	7	49	△42	
18 税引前四半期純利益	1,815	6,326	△4,511	
19 法人税等合計（△）	326	1,450	△1,124	
20 法人税、住民税及び事業税（△）	109	88	21	
21 法人税等調整額（△）	217	1,362	△1,145	
22 四半期純利益	1,489	4,875	△3,386	3,000
23 与信関連費用 ①+②	285	△5,070	5,355	5,000

2. 主要勘定の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高については、24年6月末残高は23年6月末比558億円増加し、4兆4,492億円となりました。
また、貸出金残高については、24年6月末残高は23年6月末比631億円増加し、3兆5,164億円となりました。

① 期末残高

(百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
	24年3月末比	23年6月末比		
預 金	4,449,238	41,528	55,805	4,407,710
貸 出 金	3,516,451	△11,034	63,131	3,527,485
有価証券	1,147,756	△55,950	△123,250	1,203,706

② 期中平均残高

(百万円)

	24年6月期		24年3月期	23年6月期
	24年3月期比	23年6月期比		
預 金	4,404,740	45,559	36,595	4,359,181
貸 出 金	3,493,138	51,068	29,449	3,442,070
有価証券	1,195,406	△58,699	△22,165	1,254,105

(参考1) 預金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
	24年3月末比	23年6月末比		
個人預金	3,595,740	28,854	14,958	3,566,886
法人預金	853,497	12,674	40,847	840,823
一般法人	723,507	△15,717	35,312	739,224
金融機関	4,289	△887	△6,395	5,176
公 金	125,700	29,278	11,930	96,422
合 計	4,449,238	41,528	55,805	4,407,710
うち外貨預金	13,594	449	△1,291	13,145

(参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
	24年3月末比	23年6月末比		
貸出金	3,516,451	△11,034	63,131	3,527,485
事業性貸出	1,764,508	△4,124	94,792	1,768,632
個人ローン	1,751,942	△6,910	△31,661	1,758,852
住宅ローン	1,714,130	△6,125	△29,822	1,720,255
その他ローン	37,812	△785	△1,839	38,597

(参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
	24年3月末比	23年6月末比		
中小企業等貸出金残高	2,874,548	△26,683	△15,249	2,901,231
中小企業等貸出金比率	81.74	△0.50	△1.94	82.24

(2) 投資信託・公共債・生命保険

投資信託販売額並びに投資信託預かり資産残高は、株式相場の低迷の影響を受け減少しましたが、生命保険販売額は順調に増加いたしました。

① 預かり資産販売額

(百万円)

	24年6月期		23年6月期
	24年3月期比	23年6月期比	
投資信託販売額	15,480	△10,253	25,733
公共債販売額	1,388	△418	1,806
生命保険販売額	21,768	2,081	19,687
合計	38,637	△8,589	47,226

② 預かり資産残高

(百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
	24年3月末比	23年6月末比		
投資信託預かり資産残高	170,944	△13,916	△41,363	184,860
公共債預かり資産残高	57,914	△2,459	△9,431	60,373

3. 自己資本比率の状況

平成24年6月末の自己資本比率は現在算定中ではありますが、10%後半の見込みです。確定次第公表いたします。

4. 有価証券の評価損益の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	24年6月末					24年3月末				
	四半期貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	37,862	38,315	452	461	9	47,953	48,440	487	502	14
その他	5,000	4,903	△96	—	96	2,000	1,987	△12	—	12
合計	42,862	43,218	355	461	105	49,953	50,428	474	502	27

23年6月末				
四半期貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
48,712	49,369	656	659	2
—	—	—	—	—
48,712	49,369	656	659	2

(2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	24年6月末					24年3月末				
	取得原価	四半期貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	58,641	48,490	△10,151	3,345	13,496	62,019	56,145	△5,874	4,798	10,673
債券	646,810	649,984	3,174	3,488	313	655,003	657,581	2,577	2,987	410
国債	401,747	401,974	226	465	239	398,334	398,381	47	349	301
地方債	67,775	68,275	499	499	—	77,404	77,972	567	573	6
社債	177,286	179,734	2,447	2,522	74	179,264	181,227	1,962	2,064	102
その他	401,738	394,318	△7,419	4,201	11,620	437,307	428,839	△8,468	2,826	11,294
合計	1,107,190	1,092,794	△14,396	11,034	25,430	1,154,331	1,142,565	△11,765	10,612	22,377

23年6月末				
取得原価	四半期貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
61,419	54,506	△6,913	3,563	10,477
694,090	706,107	12,017	12,185	167
403,387	412,877	9,489	9,489	—
84,580	85,320	739	742	2
206,121	207,909	1,787	1,953	165
462,478	450,625	△11,853	4,242	16,096
1,217,988	1,211,238	△6,749	19,991	26,741

5. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
		24年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,381	△1,698	43	14,079
危険債権	45,507	2,298	△548	43,209
要管理債権	11,720	4,268	4,728	7,452
合計(A)	69,609	4,867	4,222	64,742
正常債権	3,490,977	△17,301	49,131	3,508,278
総与信残高(B)	3,560,586	△12,435	53,352	3,573,021

開示債権比率(A)/(B)	1.95	0.14	0.09	1.81	1.86
---------------	------	------	------	------	------

(参考) 部分直接償却額

部分直接償却額	59,395	222	1,353	59,173	58,042
---------	--------	-----	-------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。
「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。
「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。
「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。